

## 女性のための相談体制整備事業【東京都豊島区】

個別事業費	680 千円
交付金額	340 千円

## 地域の実情と課題

- ・無職の方からの相談が5割を占めており、人間関係に関する相談が最も多い。仕事に関しては、人間関係による退職や再就職に進みにくいという相談も多い。
- ・区の自殺者総数(2018～2024年)は、女性より男性が多く、全体の7割を占めている。しかし、自殺未遂者の場合は、全体の7割を女性が占め、そのうち5割が20代となっている。

## 事業の特徴

- ・自殺リスクの高い状況にある人に対応できる心理面に寄り添ったカウンセラー、臨床心理士等の専門相談員による相談日を拡充。
- ・相談者に寄り添った対応を向上させるよう研修に相談員が参加。
- ・子育て中の女性も安心した状況で相談できるように、保育付き相談を実施。

## 事業の効果

- ・継続して専門相談を予約する相談者がいることから、安心して相談できる環境と心理面での寄り添った相談窓口が充実したと考えられる。
- ・相談員が研修に参加したことにより、相談者への理解が深まるとともに傾聴に関する知識習得ができた。
- ・保育付き相談を実施したことにより、子どもがいる方の相談件数が増えた。

## 目的・目標

- ・アンコンシャスバイアス(無意識の思い込みや偏見・差別)等を背景に、自ら望む生き方を選択できず生きづらさを抱える人が、自分らしい生き方や自ら解決の道をさぐれるよう、男女平等推進センターの相談体制を強化する。
- ・1か月6回・・延べ6人(年12月×6回 延べ72人)  
・・目標値 45人 →実績値 41人

## 連携団体

委託事業者 (DV専門相談)  
一般社団法人 エープラス

こころの相談 臨床心理士へ委嘱

一時保育 豊島区生涯学習スポーツ課  
「生涯学習保育利用」

## 今後の課題

- ・相談者のニーズや課題などを把握し、今後の相談支援業務に活かしていく。

## 事業の概要

### 【事業内容】女性のための相談体制の拡充整備

昨年度、拡充した専門相談を引き続き継続し、子育て中の女性が相談しやすいよう保育サポートに関しても継続し、すべての世代に寄り添った相談体制を整備する。

#### (1) 専門相談

- ・こころの相談 月2回 6コマから **月3回 9コマへ**
- ・DV相談 月1回 3コマから **月2回 6コマへ**

#### (2) 保育付き相談

専門相談申込時に保育希望者へ、無料保育によるサポート



#### (3) 相談員のスキルアップ

専門機関が実施する相談スキルを向上させる研修に1人年1回以上参加  
職場OJT等で共有し、資質の底上げを目指す

※令和7年度 相談件数 ・・・目標値 45人 →実績値 41人